

別記様式第九 (昭61文令34・追加)

著作物の明細書

- 1 著作物の題号
- 2 著作者の氏名^{フリガナ} (名称)
- 3 著作者の国籍
- 4 最初の公表の際に表示された著作者名
- 5 最初の公表年月日
- 6 最初に発行された国の国名
- 7 著作物の種類
- 8 著作物の内容又は体様

[備考]

- 1 「著作者の氏名 (名称)」には、かたかなでフリガナをつける。
- 2 「著作者の国籍」は、著作者が外国人であるときに限り記載する。
- 3 「最初の公表の際に表示された著作者名」は、無名で公表されたときは「無名」と記載する。
- 4 「最初の公表年月日」は、当該著作物が公表されていないときは「未公表」と記載する。
- 5 「最初に発行された国の国名」は、発行された外国人の著作物であるときに限り記載する。
- 6 「著作物の内容又は体様」は、著作物の概要を200字から400字程度で記載する。
また、プログラムの著作物の場合は、プログラムの分類も記載する。
- 7 その他は、別記様式第三の備考1から4まで、12及び13と同様とする。